

令和6年度 第2回 「学校関係者評価」委員会 議事録

令和6年2月21日

【出席委員】

清和地区民生委員 中村智子
児童クラブ支援員 菊永由起
ひまわり幼稚園保護者副会長 門松智英
園長 福留美智子 主幹 藤田順子

【会議次第】

1. 園運営について（園長より）

①令和6年度学校評価アンケートより（スコアの低い項目について）

- ・地域との接点：園の所在する環境から地域との接点を望むには難しい状況ではあるが、災害や不審者の侵入時の際に必要ではないか。
- ・食育の推進：アレルギー対応は慎重に行っており、食べ物の大切さも子どもたちへは伝えている。家庭への発信というところで、園内の栄養管理士を通して推進に繋げていきたい。

②今年度の振り返りとして

- ・体力作りを目的に、登園時にマラソン、縄跳び等の活動を職員と子どもが一緒にになって楽しんだ。
- ・終礼の短い時間を使い子どもに関する様々な事柄を職員間で共通理解した。
- ・より良い職場環境と持続発展の為に、職員との面談の時間を設けた。

2. 学校の現場より

①タブレット使用について

- ・宿題はタブレットを使って行う。
- ・授業において文字入力が遅いと答えることが困難である。
- ・授業の中で発言が少なくなり、コミュニケーション能力が心配である。

②その他

- ・学び方の環境の変化から筆圧が弱くなっている。（4B使用）
- ・子どもたちが辞書を使わなくなっている。